

第33回 会員親睦ゴルフ大会

令和4年10月25日(火)

広島安佐ゴルフクラブ ●参加者 83名

第33回目となる今年の会員親睦ゴルフ大会は、晴天にも恵まれ、午前8時にスタートしました。本年度も新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から、競技後のミーティング並びに表彰式は行いませんでした。

それでも、昨年の参加者数を大きく上回る多くの会員の皆様にご参加いただき、会員親睦と異業種交流の良き場となりました。



個人
の部

【優勝】池本 賢次 (有)イケモト (安佐支部)
【準優勝】西原 博昭 (有)中国新聞古市東販売所 (佐東支部)
【3位】大野 孝彦 協和鉱業株 (可部支部)

団体
の部

【優勝】可部支部
【準優勝】高陽支部
【3位】安古市支部

広島北税務署長講演会

10月18日(火)14時からホテルメルパルク広島において、広島北税務署長 小浜 稔様に「国税査察官の仕事」と題して、ご講演を頂きました。

約一時間の講演の中で、自己紹介、査察調査についてお話をされ、なかでも国税庁ホームページ Web-TAX-TV「脱税を見逃さない！ 国税査察官の仕事」に興味深く視聴しました。



広島国税局長講演会

開催日時: 令和4年10月26日(水)

開催場所: リーガロイヤルホテル広島

主催 広島安芸(主管)・広島東・広島西・広島南・広島西南
・広島北法人会

後援 一般社団法人広島県法人会連合会



内容

●演 題 「税務行政とデジタル・トランスフォーメーション」

●講 師 広島国税局長 細田 修一 氏 ●参加者 145名(うち広島北法人会17名)

第38回 法人会全国大会・千葉大会

- 開催日時:令和4年10月13日(木)
- 開催場所:幕張メッセ 幕張イベントホール
- 参加者:2名

第1部の記念講演では、キャスターやジャーナリストとして活躍されている安藤優子氏が講師に迎えられ、『女性がテレビで働くということ』というテーマでの講演が行われました。

第2部の式典では、税制改正の提言についての報告や、青年部会による租税教育活動の報告等がなされました。

一昨年は中止、昨年はリモート開催だったため、3年ぶりの本格開催の全国大会となりました。来年は群馬での開催が予定されています。



年末調整説明会

令和4年11月29日(火)10時から安佐北区民文化センター大会議室で講師に広島西税務署 法人課税第六部門 後野統括官をお迎えし開催しました。

『年末調整のしかた』の冊子や映像資料を使用して、約2時間わかりやすく丁寧に説明して頂きました。

新設法人説明会

令和4年12月7日(水)14時から安佐北区民文化センター大会議室で講師に広島北税務署 審理専門官 下谷満則氏をお迎えして開催しました。

(公財)全国法人会総連合発行の『新設法人のための会社の税金ガイドブック』を使用して、会社にかかる税金について解説して頂きました。

青年部会活動

佐藤寿人氏記念講演会

- 日時: 令和4年10月4日(火)18時～
- 場所: ホテルメルパルク広島
- 講師: 佐藤 寿人 氏(元サッカー日本代表)
- コーディネーター: 掛本 智子 氏
- 講演テーマ: 「未来を拓くチャレンジ志向」



令和4年10月4日(火)メルパルク広島にて元サッカー日本代表の佐藤寿人さんを講師にお招きして、広島北法人会青年部の認知向上や活動の周知、そして会員数増強を目的に講演会を開催致しました。ラジオやサンフレッチェのスタジアムDJとして活躍しておられる掛本智子さんとの対談形式で、普段は聞けないようないろいろな話を頂きました。

厳しいプロの世界で結果を残してこられた佐藤さんですが、華やかなゴールの裏で積み重ねてこられたもの、挫折や試行錯誤の日々があったことを改めて感じることが出来ました。経営者は日々いろいろな決断を迫られたり、結果を出していないといけない立場です。佐藤さんのお話を通して、中長期的なビジョンを成し遂げるためには自分はどうあるべきかを考えさせられる貴重なお話でした。当日は非会員を含めて46名の参加を頂き、早速新しい仲間も迎え入れることが出来ました。佐藤さんと掛本さんは懇親会にもご参加くださり、懇親を深める貴重な時間となりました。



第36回 法人会全国青年の集い 沖縄大会



令和4年11月24日(木)25日(金)に沖縄県で開催された、全国青年の集いに参加しました。

昨年は新型コロナウイルスの影響で私一人の参加でしたが、今年は今まで通りの開催となり沢山の人が集まり、とても活気のある大会となりました。

大会式典はもちろんですが、部会長サミット・租税教育活動プレゼンテーション・健康経営大賞なども行われ内容も盛り沢山で、部会長サミットでは、会員増強について各テーブルごとでのディスカッションが行われ、県外の部会での動きなど聞かれとても為になりました。

大懇親会も大いに盛り上がり、沖縄の料理を頂きながら沢山と人たちと情報交換や交流をできる楽しさを実感でき、久しぶりに全国大会らしい全国大会となりました。

女性部会活動

第19回「税に関する絵はがきコンクール」表彰式

- 令和4年11月6日(日)
- イオンモール広島祇園
3階イオンホール

令和4年11月6日(日)イオンモール広島祇園にて11時より表彰式を執り行いました。

本年も新型コロナウイルス感染症を考慮して、銅賞までの授与となりました。

広島北税務署長や会長をはじめたくさんの保護者の方に見守られ、厳かに表彰式を開催することが出来ました。

税務署のイメージキャラクターのイータ君と北広島町の花田舞太郎君もお祝いに駆けつけ、喜びの中無事に終了しました。



日帰り研修

令和4年11月16日(水)女性部会は岡山方面へ日帰り研修を行いました。

本蓮寺では、国や県の重要文化財に指定されている本堂や番神堂、三重塔を見学しました。秋晴れにも恵まれ、本蓮寺からの瀬戸内海はすばらしいものでした。

次に陶芸体験をしました。皿や湯のみなど思い思いの作品を作り出来上がりが楽しみです。

そして閑谷学校では、藩の作った日本で最も古い建物と資料館を見学し、大きな歴史を感じることが出来ました。



新型コロナ対策を行いながらの企画開催となりましたが、有意義な研修旅行となりました。

これからも多くの方に参加して頂きたいと思います。



支部活動

北広島支部

講演会開催

●令和4年10月22日(土)

10月22日(土)午後3時から千代田開発センターにおいて、NHKの元アナウンサーで紅白歌合戦の司会などで活躍された三宅民夫氏の講演会を開催いたしました。



三宅氏の祖父が北広島町の春木地区の出身という縁があり、当人もルーツを求めて訪れたいとコロナ前から話があり、ようやく実現した講演会でした。

【言葉はこころ、失敗がおしえてくれた言葉術】と題し、紅白歌合戦の裏話や、緊張したときの対処方法など、ユーモアたっぷりに、話をしていただきました。

コロナ禍にも関わらず、多くの方が聴講され、大変満足されたようです。その後の役員との交流会でも楽しいひと時になりました。



安芸太田支部

研修会と視察旅行

●令和4年11月19日(土) ●参加者21名

●岡山県倉敷市

令和4年11月19日(土)会員の親睦を兼ね、視察研修旅行を実施いたしました。

例年ご協力いただいている安芸太田町より講師を招き、町税や補助金についての研修会を行いました。今回は新型コロナウイルス感染症による影響の長期化に加え、原油価格等の高騰による経費負担が増大する中、事業継続に取り組む町内の企業等を応援するため、

「安芸太田町原油価格等高騰影響事業者応援補助金」について説明を受け、有意義な研修会となりました。

また、全国旅行支援を利用し、新型コロナウイルス感染対策も万全にして岡山県倉敷市の日本三大権現の一つ、また厄除けの総本山として知られる由加山 由加神社本宮を参拝し、厳かな雰囲気の中で厄除け祈願を受けました。

当日は天候にも恵まれ、会員相互の交流も深められ、大変楽しい一日となりました。



祇園支部

①社会貢献活動事業：「花の種贈呈」

●令和4年7月15日(金)

●長東西小学校1年生に贈呈



社会貢献活動事業の一環として、例年、管内7つの小学校を順番に新入学児童へ花の種を贈呈する事業を実施しております。

本年度は、長東西小学校の新入学児童58名に「花を育てることにより心が優しくきれいな児童にすくすくと健やかに成長して欲しい」との想いを込め、「幸せが訪れますよう、願いを込めて。」と書いた短冊を添え、花言葉が「清楚、幸福感」の「矢車草」を贈呈いたしました。

優しくて思いやりのある子に育ってくれることを切に願っております。



②企業視察研修

●令和4年10月27日(木) ●参加者24名

●呉市蒲刈町「藻塩づくり体験」・呉市宝町「呉湾艦船クルージング」・大和ミュージアム

毎年、会員相互の親睦を兼ね実施している企業視察研修旅行を呉市蒲刈町県民の浜にて「藻塩づくり」を体験いたしました。

参加者は、炭が熾っている炉に並べられた土器にかん水を入れ、塩の結晶ができるまでグラグラと煮詰めて、藻塩を完成させ、完成した藻塩の土器は、それぞれが持ち帰り、藻塩のうま味を堪能いたしました。県民の浜がある上蒲刈島の南西部は、温暖な気候に恵まれ、古墳時代から日本の塩づくりの原点とも呼ばれる製塩法「藻塩焼き」が行われていたようです。藻塩とは、玉藻と呼ばれていたホンダワラなどの海藻から作った塩のことで、淡いベージュ色の藻塩は、海水と海藻のうま味が凝縮した、尖りのないまろやかな口当たりが特徴です。

藻塩づくりを体験したあと、「呉湾艦船クルージング」に参加いたしました。海上自衛隊呉基地は、かつて「東洋一の軍港」と謳われた神奈川県横須賀港と並ぶ、海上自衛隊の主要基地で、普段見ることができない大迫力の潜水艦や護衛艦など多彩な艦船を目の当たりに元自衛官の流暢なガイドでクルージングを楽しみました。

クルージングのあと、戦艦大和がテーマの人気施設「大和ミュージアム」、実物の潜水艦が見学できる「てつのくじら館」を見学いたしました。

天候にも恵まれ、和気あいあいの雰囲気の中で、相互の交流も深められ、大変、有意義な研修となりました。



高陽支部

夏季講演会 & 会員交流会

● 令和4年8月5日(金) 午後6時30分から

シェラトングランドホテル広島において高陽町商工会／(公社)広島北法人会高陽支部の主催で令和4年度 夏季講演会 & 会員交流会が開催されました。

講師に重富 寛(しげとみ ゆたか)氏をお迎えし、演題『ビールはコミュニケーションツールです』と題して約1時間講演をいただきました。当日参加いただいた68名の参加者は「ビールのお話」と講演後の「おいしいビール」を楽しみました。

「ビールは注ぎ方によって色々な味が楽しめる」と参加者から絶賛の声が多く聞かれました。



安古市支部

会員視察研修旅行

● 令和4年11月16日(水)～17日(木) ● 参加者12名(事務局1名)

● 九州方面



令和4年11月16・17日、新型コロナウイルス感染対策運用ガイドラインに沿って会員視察研修旅行を実施、参加者12名で九州JR小倉総合車両センター工場での車両の検査修繕、南蔵院住職による法話他視察研修を実施しました。

最初に訪れた「九州JR小倉総合車両センター工場」での見学は、九州の鉄道発展を支える車両メンテナンス工場で、明治24年に門司まで開通した九州鉄道の車両整備工場として創立され、100年以上の歴史を持つ工場です。鉄道車両の検査・修繕及び改造や技術開発、計量器、測量器の修繕・管理検査等を行っており、「ななつ星in九州」「特急ゆふいんの森号」「特急ソニック号」など九州内で走っている車両やD&S列車を一手に担っています。

その後、大相撲九州場所4日目を視察、普段見られない目の前での取り組みは迫力があります。日本の伝統文化でもあり、土俵の構造・形や力士の禪姿、行事の装束、土俵上の所作など伝統をきちんと守っていて、近くで見ると本当に美しい、歌舞伎にも似た異世界を見せてくれます。

二日目は太宰府天満宮を視察、「学問・至誠しせい・厄除けの神様」として、日本全国はもとより広く世のご崇敬を集め、年間に約1000万人の参拝者が訪れています。朝早くから多くの方が参拝され、特にこの時期は学生の団体が多くみられました。

その後、世界最大の涅槃像がある篠栗町の「南蔵院」はご住職が宝くじを当てたことでも有名ですが、それだけではなく実際に足を運んでみると、多種多様な仏像が祀られており、福岡県内でも有数のパワースポットになっています。今回、ご住職の講話を聴くことができました。今、世の中で忘れかけているものは何か、活着ていることに、意味があるということを心温まる話とともに分かりやすく説いていただきました。

今回の研修で感じたことは、鉄道100年について学び、相撲伝統文化の歴史、そして「ゆたかな心」をそれぞれがそれぞれの役割の中で大切にすることが大事だと感じました。



佐東支部

企業視察研修旅行

●令和4年10月12日(水) ●参加者19名

●岡山県倉敷市

快晴のもと2年ぶりに企業視察研修に岡山県倉敷市児島のベティスミスに伺いました。

ジーンズの歴史を学び、ストラップ作り体験などジーンズのテーマパークを楽しみました。

お昼は下津井にて名物のタコ料理を堪能し会員の皆様の親睦を深めることができ有意義な1日となりました。



沼田支部

環境美化運動

●令和4年11月1日(火)

●参加者 5名(法人会) 3名(広島信用金庫)

沼田支部においては、本年度より「将来の世代へ美しい街を引き継ぐための取組として」環境美化活動をおこなう事になりました。第1回目は、プランターの寄贈による貢献です。

今回は、広島信用金庫沼田支店へプランター6鉢(ホワイトソルトブッシュ・シンカルファハートクイーン)を寄贈しました。当日、支部長・副支部長・監事が沼田支店に伺い、安道支店長と行員のみなさんと一緒に設置場所を検討し、銀行の入口に目立つように設置させて頂きました。今後も、美しい街づくりのために環境美化活動を継続していく予定です。



役員視察親睦旅行

●令和4年11月20日(日) ●参加者25名

令和4年11月20日(日)に、沼田町商工会との共催で日帰りの役員視察親睦旅行を開催致しました。感染防止対策をしながら生活・行動する『新しい生活様式』での開催となり、全員で25名の方が参加しました。行先は、三原方面で普段はいる事が出来ない空港滑走路内や・空港内の見学をおこないました。空港が一部民営化になり、近くから迫力ある見学が出来ました。また、広島県の防災航空センターの施設見学では、防災ヘリ『メイプル』での活動の説明を受けました。

